

# 久留米工業高専図書館改修

(H24当初予算)

## 改修概要

建築年	建築面積	延べ床面積	構造	階数
1970年	845㎡	1,702㎡	鉄筋コンクリート造	地上2階建て

建設から43年が経過した図書館は、老朽化で地震への強度が不足しており、また随所で雨漏りの発生や施設・設備が陳腐化するなど早期の改善を望む声が寄せられていた。

この程、念願の改修工事が完成、利用を開始した。一新された館内には、約9万冊の蔵書の他、動画ソフトの閲覧やインターネット環境を充実。明るく機能的になった閲覧室やグループ学習スペースでは、開館を待ちわびた学生が、早速友人同士で利用する姿が見られた。また、閲覧室の一角では、本校OBで直木賞作家、安部龍太郎氏の特設コーナーも設けられている。

リニューアルした図書館では、今後一般市民の方々を対象としたセミナーや講演会が計画されるなど、学生・教職員だけでなく「地域に開かれた図書館」として、広く学術情報等の発信も期待されている。

主な改修内容	効果
<ul style="list-style-type: none"> <li>耐震補強及び内壁、外壁のクラック補修</li> <li>所要室の再配置及び見直し</li> <li>バリアフリー設備の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設利用者の安心安全の確保及び雨漏り等からの蔵書の保護。</li> <li>スペースの見直しを図り、グループ学習室やAVルーム等を設置し、教育・研究支援の強化及び書架面積を新たに確保。</li> <li>情報処理センター機能の集約化によるサーバーの一元管理並びに実習室の統合。</li> <li>多目的トイレ、エレベーター、自動扉、スロープを設置し、バリアフリーの推進。</li> </ul>



<before>

館内の様子



<閲覧室>



<EVホール>



<after>



<グループ学習室>



<AVルーム>



<特設「安部龍太郎氏」のコーナー>

